

令和5年度

飯塚市公営企業会計補正予算書

飯塚市下水道事業会計補正予算（第3号）



令和5年度 飯塚市下水道事業会計補正予算(第3号)

(総則)

第1条 令和5年度飯塚市下水道事業会計の補正予算(第3号)は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 令和5年度飯塚市下水道事業会計予算(以下「予算」という。)第2条第4号を次のように改める。

(4) 主要な建設改良事業 施設改良費 185,402千円

(資本的収入及び支出)

第3条 予算第4条本文括弧書きを「(資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額676,389千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額63,930千円、減債積立金19,877千円、過年度分損益勘定留保資金592,582千円で補填するものとする。)」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

(科目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
	収	入	
第1款 資本的収入	1,312,434千円	23,200千円	1,335,634千円
第1項 企業債	578,100千円	12,800千円	590,900千円
第2項 補助金	505,871千円	10,400千円	516,271千円
	支	出	
第1款 資本的支出	1,985,513千円	26,510千円	2,012,023千円
第1項 建設改良費	1,309,814千円	26,510千円	1,336,324千円

(企業債)

第4条 予算第6条に定めた起債の限度額を次のように改める。

起債の目的	限度額(千円)	起債の方法	利率	償還の方法
公共下水道事業	(補正前 578,100) 590,900	証書借入	年4.00%以内	毎年、半年賦元利均等償還又は元金の均等償還とし据置期間、償還期間、償還期限等については借入先の定める条件によるものとする。ただし、企業財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、もしくは繰上げ償還又は低利に借換えすることができる。

令和5年度 飯塚市下水道事業会計補正予算実施計画

資 本 的 収 入 及 び 支 出

款	項	目	収		入		備 考
			既決予定額	補正予定額	計	(単位 千円)	
1	資本的収入		1,312,434	23,200	1,335,634		明細書のとおり
	1	企業債	578,100	12,800	590,900		
		1 企業債	578,100	12,800	590,900		
	2	補助金	505,871	10,400	516,271		
		1 国庫補助金	420,220	10,400	430,620		

款	項	目	支		出		備 考
			既決予定額	補正予定額	計	(単位 千円)	
1	資本的支出		1,985,513	26,510	2,012,023		明細書のとおり
	1	建設改良費	1,309,814	26,510	1,336,324		
		2 施設改良費	158,892	26,510	185,402		

令和5年度 飯塚市下水道事業会計補正予算明細書

資 本 的 収 入 及 び 支 出

款	項	目	節	収		入		備	考
				既決予定額	補正予定額	計			
1	資本的収入			1,312,434	23,200	1,335,634			
	1	企業債		578,100	12,800	590,900			
		1	企業債	578,100	12,800	590,900			
			企業債	578,100	12,800	590,900			公共下水道事業債
	2	補助金		505,871	10,400	516,271			
		1	国庫補助金	420,220	10,400	430,620			
			国庫補助金	420,220	10,400	430,620			社会資本整備総合交付金

款	項	目	節	支		出		備	考
				既決予定額	補正予定額	計			
1	資本的支出			1,985,513	26,510	2,012,023			
	1	建設改良費		1,309,814	26,510	1,336,324			
		2	施設改良費	158,892	26,510	185,402			
			工事請負費	158,892	26,510	185,402			柳橋二瀬汚水幹線管渠改築工事